

北斎の 愛した大道芸 覗きからくりと大だるま

浅草雑芸団・特別企画
『庶民の芸能を読む会
第二冊 翻刻 からくり口上』
出版記念



②

北斎は両国に生まれ、その近所で一生を過ごしました。

そのころの両国は見世物小屋が並び、日本一の歓楽街でした。当然、北斎もその洗礼を受け、その生涯も見世物・大道芸に彩られています。

修行時代の唐辛子売り。絵師としての名をあげた浮き絵は「のぞきからくり」に、傑作・隅田川兩岸一覧は「影からくり」とよぶ見世物になりました。高名な絵師となった後も「大だるま」描きパフォーマンスで満都の喝采を博しました。

世界に誇る大芸術家である北斎の、もうひとつの顔を見てください。



浅草雑芸団（坂野比呂志大道芸塾）

1985年、「大道芸・物売り芸」の第一人者であった、故・坂野比呂志の指導のもと、浅草寺境内で大道芸を披露して誕生。がまの油売り、バナナのたたき売り、飴売りなどの物売り口上芸をはじめ、日本の大道芸を再現・実演している。1986年より毎年、7月の浅草ほおずき市の時期に、浅草木馬亭で自主公演をつづけている。のぞきからくりは、1987年に新潟市巻地区に調査に伺い、その後、「八百屋お七」を自作。各地で実演している。



すずめのティアーズ

ブルガリアほかバルカン地方の民謡を歌う佐藤みゆき（ヴォーカル、カヴァル）と DOYASA! Records を主宰するシンガーソングライター、あがさ（ヴォーカル、ガットギター）によるユニット。ともに初代桜川唯丸江州音頭通信講座・モノガタリ宇宙の会にて江州音頭を学ぶ。江州音頭を2声のハーモニーで歌う「ポリフォニー江州音頭」ほか、日本や諸外国の民謡をポリフォニーで歌う。2024年、1st アルバム「Sparrow's Arrows Fly so High」を DOYASA! Records よりリリース。国内外のメディアにて広く取り上げられ高い評価を受ける。同アルバムがミュージックマガジン特集「ベスト・アルバム 2024」にて歌謡曲/J-POP 部門第一位。



中西レモン

初代桜川唯丸流江州音頭講座・モノガタリ宇宙の会世話人。大学で絵画表現を専攻。その後盆踊りを中心にフィールドワークを重ねる。DOYASA! Recordsからあがさ編曲による日本民謡・替え歌を取り上げたアルバム『ひなのいえづと』（2022年）、最新アルバム『夜明け鳥の渡るまで』（2026年）をリリース。いずれもジャケット画は自筆。編集に『インタビュー・資料集 豊島の盆踊り音頭』（2014年 てしまのまど）、『庶民の芸能を読む会 第一冊 ちょんがれちょぼくれ』（2025年 DOYASA! Records）。大だるま描きパフォーマンスは2017年以来久々の実演となる。



内容（予定）

- 紙芝居：唐辛子売り・北斎（修行時代、あまりの貧しさに選んだ仕事は…）
- 浮き絵とのぞきからくり（西洋の遠近法が、からくり人形の人気を駆逐した）
- 隅田川兩岸一覧と影からくり（舟遊びの楽しさを見世物で追体験。なんと花火も！）
- すずめのティアーズ（当日のおたのしみ）
- 中西レモンによる大だるま描き（今話題の歌い手が披露するもう一つの特技）



③

<企画・構成・スタッフなど>

企画・構成：浅草雑芸団
（坂野比呂志大道芸塾）
出演：浅草雑芸団 中西レモン
すずめのティアーズ
舞台監督：村上智子
照明：佐野育子
音響：樋口亜弓
音楽：三上敏視 鬼澤伊佐
協力：DOYASA! Records
庶民の芸能を読む会
道行く芸能研究会
主催・制作：浅草雑芸団
（坂野比呂志大道芸塾）

2026年 9月3日(木) 開演 18:30
開場 18:00

劇場 東京 両国 シアターX カイ

入場料 前売り ¥3,000 (当日 ¥3,500)

申込み 電話 090-6142-0106 (カミジマ)9:00-20:00

zatugeidan@hotmail.co.jp

http://zatugeidan.web.fc2.com/



東京都墨田区両国2-10-14 電話03-5624-1181 info@theaterx.jp

webサイト



Email



JR総武線両国駅西口下車、左へ徒歩約3分
都営地下鉄大江戸線両国駅A4・A5出口徒歩約8分